

下或本云五日連雨九穀登熟於是天下百姓俱稱萬歲曰至德天皇

〔日本書紀通證二十九〕九穀謂黍稷稻麻大小麥也三穀登熟皇極農生九穀卓氏藻林引藝文

〔傍廂後篇〕九穀

皇極天皇紀に元年八月天皇幸南淵河上跪拜四方仰天而祈即雷大雨遂雨五日溥潤天下或本日連雨九穀登熟於是天下百姓俱稱萬歲曰至德天皇云々この細注の九穀は谷川士清が紀の通證に

黍稷秬稻麻大麥小麥大豆小豆これを九穀といふは誤れり彦麿云九穀の九は五の誤字なり

麥は大麥小麥蕎麥穠麥なべて麥の一種なり粟は丹黍秬黍秬梁米なべて粟の一種なり米は

黍稷なべて米の一種なり豆は大豆烏豆鵲豆大角小豆なべて一穀なり稗は胡麻荏香藁藁子

なべて一穀なりされば九字は五字の誤なる事うつなし

〔書言字考節用集服食六〕雜穀

〔令義解職一〕大炊寮

頭一人掌諸國春米雜穀分給謂凡諸雜穀者皆於此寮收領更分充諸司食料事

〔儀式五〕正月八日講最勝王經儀十四日儀准之

十四日昧旦東西二寺盛雜穀於漆器廿二具列立南榮楹外左右各十一具中階上闕而不列山城國以稻廿四荷一

束爲左右相分列立龍尾道上庭

菜蔬

〔倭名類聚抄十七〕菜蔬部略中

葷菜類略中 海菜類略中 水菜類略中 園菜類略中 野菜類略下

〔倭名類聚抄十七〕葷菜 唐韻云葷音軍今按大小臭菜也兼名苑注云草間食曰菜蔬在疎二音和名菜蔬久佐非良

〔類聚名義抄八〕蔬蔬正蔬俗音疎葷音サヒラ葷音サナ

〔伊呂波字類抄久〕物附植物具蔬可食正作蔬葷臭菜也葷臭菜也葷同